

## 令和元年度 守口市教育大綱に関連する事業の取組状況一覧

取組No.	施策の方向性	基本方針	基本方針の説明	担当課	令和元年度 取組内容
1-1	家庭・学校・地域の連携による時代を担う子どもの育成	安心して子育てができる環境整備 ～若い世代や子育て家庭の定住を促進～	○幼児教育から青年期に至るすべてのステージにおいて子どもの健やかな成長を支えるとともに、教育内容の充実や教育環境の整備、保護者負担の軽減に関する取組を推進します。	子育て支援政策課 こども施設課	<p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年4月から、0歳から5歳児までの未就学児を対象に、利用者負担額の無償化を実施。また、令和元年10月からは、国の施策として実施される「幼児教育・保育の無償化」に伴い、対象者の範囲を認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポートセンターまで拡大。</li> <li>・令和元年7月に子育て世代包括支援センターを開設し、全ての子育て世帯を対象に関係機関との連携も図りながら、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援に取り組んでいる。</li> </ul> <p>【令和元年度実績】</p> <p>幼児教育・保育の無償化サービスを受けた人数：約 4,810 人</p> <p>【令和2年度取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園、保育所及び子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園を利用する満3～5歳児に係る給食費のうち、副食費相当額について1人当たり月額4,500円を上限に補助。</li> <li>・令和2年4月から守口市内2ヶ所目となる病児保育事業(病児対応型)を実施予定。</li> </ul>
				学校教育課	<p>【事業の内容】</p> <p>①小中一貫教育の推進 ②就学指導委員会の開催 ③救急インストラクター・救命救急講習会の推進 ④就学奨励事業</p> <p>【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】</p> <p>①義務教育学校さつき学園設置による小中一貫教育の推進(視察回数16回) ②就学指導委員会年間4回開催 ③救急インストラクター5名受講、救命救急講習会には12名の教職員が受講し、全校園で伝達講習を実施。 ④年3回(1回目:9月中旬 2回目:12月中旬 3回目:3月中旬)支給</p> <p>【令和2年度取組予定の内容】</p> <p>①義務教育学校施設一体型さつき学園の取組み及び成果を発信 ②年間3回実施 ③救急インストラクター・救命救急講習会の推進 ④新入学学用品費の支給時期の変更(前倒し)</p>

1-2	家庭・学校・地域の連携による次代を担う子どもの育成	学力を伸ばす～一人ひとりの学力の向上と個性・創造性の伸長～	<p>○基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成をすすめます。さらに、学習意欲を高めるために、個に応じた指導方法の工夫・改善をすすめるとともに、学習規律の育成を図ります。</p> <p>○子ども達の家庭での生活習慣や学習・読書習慣の確立を図るとともに、民間のノウハウを取り入れた学力向上のための取組を推進します。</p>	教育センター	<p>【事業の内容】</p> <p>「主体的・対話的で深い学び」の実現にむけた授業づくりについて研究指定を行うとともに、授業改善・校内研究を推進。新たな教育課題や新学習指導要領の実施にむけた研修を行う。①教職研究カレッジ ②校内研究推進研修【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】</p> <p>①15回、493人 ②5回、184人</p> <p>【令和2年度取組予定の内容】</p> <p>①令和元年度に実施した研修アンケートの結果も踏まえ、教職員のニーズに正対した研修を実施予定。</p> <p>②令和元年度の取組に加え、指定校の授業をモデルとして、市内各校へ普及できるよう、学校教育課と連携して実施予定。</p>
学校教育課					<p>【事業の内容】</p> <p>①小学校・義務教育学校前期課程の5,6年生を対象とした、土曜日学習事業の実施 ②市費による少人数指導等加配教員を各中学校及び義務教育学校に1名配置し、少人数指導の充実と家庭学習習慣の定着に向けた支援の実施 ③読書感想文発表会の開催 ④小学校4年から中学校2年生に長期休業日用学習冊子の配付 ⑤学習支援サポーターによる放課後学習教室の実施 ⑥学校司書の配置による読書活動の充実及び図書館の整備の推進 ⑦AET派遣事業によりAET5名を中学校・義務教育学校後期課程に派遣 ⑧人材育成事業により、英語指導助手派遣、「多言語で遊ぼう」等を開催 ⑨総合的な学習・体験学習賠償保険 ⑩小学校社会科副読本、中学歴史資料集の作成・配付</p> <p>【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】</p> <p>①小学校等全校において各20回程度実施</p> <p>②市費による少人数指導等加配教員を各中学校及び義務教育学校に1名配置し、少人数指導の充実と家庭学習習慣の定着に向けた支援の実施 ③参加者:283名 ④夏季及び春季休業日用の配付 ⑤総時間768時間 ⑥学校司書活動時間:8400時間(学校図書館1人あたりの利用回数 小:29.8回 中:8.1回 義:26.1回) ⑦AET派遣事業によりAET5名を中学校・義務教育学校後期課程に派遣、「英語であそぼう!」の開催 ⑧人材育成事業により、英語指導助手派遣、「多言語で遊ぼう」等を開催 ⑨保険契約、適用事例なし ⑩「わたしたちの守口」、中学歴史資料集、白地図の作成・配付</p>

					<p>【令和2年度取組予定の内容】</p> <p>①小学校等全校で継続実施 ②令和元年度と同様に引き続き実施  ③読書感想文発表会の開催 ④春季休業日用の配付 ⑤令和元年度と同様に引き続き実施 ⑥守口市立学校図書館基本計画に基づき、授業等で学校図書館の活用をすすめるため、各校ごとに各教科等での年間活用計画の作成 ⑦AET5名を中学校・義務教育学校後期課程に派遣 ⑧人材育成事業により、英語指導助手派遣、「多言語で遊ぼう」等を開催 ⑨令和元年度と同様に引き続き実施。⑩「わたしたちの守口」、中学歴史資料集は2年に1回作成するため白地図のみ作成</p>
1-3	家庭・学校・地域の連携による時代を担う子どもの育成	心を育てる～人権を尊重し、豊かな人間性と社会性の育成～	○人権尊重の教育及び道德教育を充実し、社会体験や自然体験、交流活動やふれあい活動等の機会をもちます。子どもの豊かな人間性と社会性を育むため、中学校区での連携を一層強化し、指導方法などの研究・実践の取組をすすめます。	学校教育課	<p>【事業の内容】</p> <p>①人権尊重の教育及び道德教育の充実 ②小中一貫教育計画の推進  ③守口市立学校いじめ防止対策等審議会の設置 ④支援教育研修の実施  ⑤特別支援教育総合推進事業の実施 ⑥なかよし運動会の開催  ⑦在日外国人児童生徒交流会講師派遣事業の実施 ⑧自立援助通訳の派遣  ⑨人権カレンダーの発行 ⑩学校の花の苗づくりの事業の実施  ⑪中学校夜間学級の充実・改善等への取組 ⑫小学校音楽会の開催  ⑬中学校音楽会の開催 ⑭スクールヘルパーの派遣により障がいのある児童生徒の授業や行事への参加等を支援 ⑮特別支援教育支援員 ⑯階段昇降機を大久保中に設置</p> <p>【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】</p> <p>①人権教育研修10回(各校1名以上計401名参加)、道德教育研修3回実施(各校1名以上参加) ②各中学校区等フォーラム(総参加者数)1264名、中学校区等合同研修会の実施 ③守口市立学校いじめ防止対策等審議会の開催は無し。なお守口市いじめ問題対策連絡協議会年間3回開催 ④支援教育研修年間10回開催</p>

					<p>⑤大学准教授推進校の第一中に3回派遣 ⑥6/1に守口市市民体育館で実施  ⑦民族学級等13校に322時間派遣 ⑧対象児童生徒22名に合計543時間派遣  ⑨3,000冊作成、認こ・小中義務教育学校新入生等に配布 ⑩小・義務教育学校前期課程において、年2回桜の園との交流を実施 ⑪さつき学園夜間学級における学習指導、生徒指導の在り方等について調査研究を行う。⑫10/23 大阪国際大学奥田メモリアルホールにて開催 ⑬10/24 大阪国際大学奥田メモリアルホールにて開催 ⑭総時間 1,523時間(小)1,026時間(中)269時間(義)228時間 ⑮総時間 19,689時間(小学校等)12,891時間(中学校等)6,798時間⑯保守点検を行う。  【令和2年度取組予定の内容】  ①昨年度と同様に引き続き実施。②各中学校区等でのフォーラムや合同研修を引き続き実施。全中学校等において学校運営協議会の設置 ③から⑤まで昨年度と同様に引き続き実施予定 ⑥新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止  ⑦から⑯まで 昨年度と同様に引き続き実施</p>
1-4	家庭・学校・地域の連携による時代を担う子どもの育成	命を守る～たくましく生きる健康と体力づくり～	○中学校区並びに義務教育学校区で連携を強化し、指導方法等の研究・実践の取組をすすめ、すべての子どもたちの健康・体力づくりと安全・安心な教育活動の充実を図ります。	教育委員会 総務課	<p>【事業の内容】  校門安全警備事業・ミマモルメ登録助成事業  【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】  校門安全警備については、全小学校(義務教育学校を含む。)で実施  ミマモルメについては、市外から転入してきた者のうち、2人が有料登下校メールに登録した際、登録手数料を市が負担  【令和2年度取組予定の内容】  校門安全警備については、全小学校(義務教育学校を含む。)で実施を継続  ミマモルメについては、市外から転入してきた者のうち、有料登下校メールに登録した際、登録手数料を市が負担することを継続</p>

				<p>保健給食課</p> <p>【事業の内容】 子ども達が家庭や地域において安全に過ごすことができるよう、守口市立学校の児童・生徒を対象に、交通安全教室を実施。 (1)小学校及び義務教育学校前期課程の1年生:安全な歩行の指導 (2)小学校及び義務教育学校前期課程の3年生ないし4年生:安全な自転車の乗り方 (3)中学校及び義務教育学校後期課程の任意の学年:交通安全講習(自転車による交通事故防止等) 【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】 (1)及び(2)小学校及び義務教育学校前期課程:全14校で実施。 (3)中学校及び義務教育学校後期課程:全8校で実施。 【令和2年度取組予定の内容】 (1)から(3)まで いずれも令和元年度と同様に、引き続き全校で実施予定。</p>
				<p>学校教育課</p> <p>【事業の内容】 ①体力向上アクションプランの策定 ②食に関する指導の全体計画・年間指導計画の策定 【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】 ①及び② 全校において策定 【令和2年度取組予定の内容】 ①及び② 令和元年度と同様に引き続き実施</p>
1-5	家庭・学校・地域の連携による時代を担う子どもの育成	学校力を高める ～明確なビジョンを共有した学校経営と教職員の資質向上～	<p>○学校園は、家庭や地域と連携した教育活動をすすめるために学校を公開し、学校評価や学校評議員制度を活用して、保護者をはじめとする地域住民に広く意見を求め、学校経営に反映します。</p> <p>○校園長は、今日的課題に対応した教育の研究・実践をすすめるとともに、教職員の資質の向上に努め、学校力を高めます。</p>	<p>学校教育課</p> <p>【事業の内容】 ①学校評議員の委嘱 ②学校教育自己診断の実施 ③学校支援員の配置 【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】 ①全校(計70人) ②全校実施 ③2名配置、学校訪問等による管理職に対する学校体制にかかる助言等を行う。 【令和2年度取組予定の内容】 ①学校運営協議会制度の導入に伴い廃止。 ②及び③令和元年度と同様に引き続き実施</p>

1-6	家庭・学校・地域の連携による時代を担う子どもの育成	魅力ある学校づくり ～豊かな教育環境の整備～	○児童・生徒が多くの仲間と学校生活を送る中で、社会性や向上心を伸ばし、多様な意見を交流させることにより学びを深めることができるよう、より豊かな教育環境の整備に努めます。 ○地域に根ざした学校として、地域活動や地域防災の拠点としての役割を担うことができるよう、児童・生徒や地域住民にとって魅力のある学校づくりをすすめるとともに、児童・生徒が、自分のやりたいことを見つけ、大きな夢やあこがれを抱き、志をもって主体的に自らの進路を実現できる環境整備を推進します。	学校教育課	【事業の内容】 ①中学校区で社会性測定用尺度調査を活用した自己肯定感・自己有用感を高める取組みの推進 ②系統的な防災教育の推進 ③防災マニュアルの継続的な検証・改善 ④あらゆる場面を想定した避難訓練の実施 ⑤中学校区キャリア教育全体計画の検証・改善 ⑥事前事後の学習を充実させた中学校職場体験の複数日の実施 ⑦主体的な進路決定につながる「進路の手引き」の活用及び進路情報の収集・提供 【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】 ①年3回実施 「自分にはよいところがある」肯定的回答 小:58.7% 中:61.1% 「人の役に立っている」肯定的回答 小:44.6% 中:47.9% ②各学年で実施 ③全校で検証・改善を行っている ④地域と連携した避難訓練の実施 小:10校 中:3校 義務教育学校1学園 全校で年間2回以上避難訓練実施 ⑤全中学校区で検証・改善を実施 ⑥全中学校2年生及び義務教育学校8年生で複数日実施 ⑦全中学校及び義務教育学校で進路の手引きを活用(進路未定者(家事手伝い・療養中含む):3名(H30)) 【令和2年度取組予定の内容】 ①意識調査調査を活用した自己肯定感・自己有用感を高める取組みの推進 ②「子ども安心・安全マップ」等を活用した防災教育の推進 ③防災マニュアルの継続的な検証・改善 ④家庭・地域と連携した避難訓練の実施 ⑤社会の変化を踏まえた中学校区キャリア教育全体計画の検証・改善 ⑥キャリアパスポートの活用 ⑦事前事後の学習を充実させた中学校職場体験の複数日実施 ⑧主体的な進路決定につながる「進路の手引き」の活用及び進路情報の収集・提供 ⑨大学との授業交流や地元企業等の出前授業の活用 ⑩地域との協働による交流活動や体験活動の実施
2-7	つながりとふれあいの推進	人・地域がつながる ～子どもを育てる活動・ネットワーク化の促進～	○さまざまな人が共に子どもの教育のために力を出し合い、継続して子どもにかかわる組織づくりや活動のネットワーク化を促進・支援します。	生涯学習・スポーツ振興課	【事業の内容】 春休みを利用して子供から高齢者まで、日頃スポーツを行なわない方や初心者も参加できる体験スポーツ教室を実施し、市民の健康維持、増進を図る。 【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】 守口小学校に於いて、3月23日・24日に実施予定であったが、コロナウイルス感染拡大防止のため中止 【令和2年度取組予定の内容】 実施予定 守口小学校に於いて令和3年3月末日に2日間実施予定

				<p>コミュニティ 推進課</p>	<p>【事業の内容】 ①青少年育成指導員の活動を行うために必要となる知識や技能を習得するための講習会や研修会への参加支援 ②子どもの緊急避難場所としての役割を担う「こども110番の家」運動の推進 ③未成年の非行防止に協力する「少年を守る店」運動の推進 ④PTAおよび地域団体のボランティアや警察等関係機関によるパトロール活動、夜間の見回り等の街頭活動や啓発活動の促進</p> <p>【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】 ①安全教育講習会(令和元年6月23日開催23人参加) ②「こども110番の家」運動登録家庭:1,515件(令和2年3月31日現在) ③「少年を守る店」運動登録店舗:388件(令和2年3月31日現在) ④校区巡回:7校区、延26回実施</p> <p>【令和2年度取組予定の内容】 ①～④令和元年度と同様に引き続き実施</p>
				<p>学校教育課</p>	<p>【事業の内容】 ①地域と学校が連携・協働できるコミュニティ・スクールの導入にむけた研究。 ②学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業の推進</p> <p>【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】 ①さつき学園における学校運営協議会の開催(年間5回) ②学校支援コーディネーター数:33名 ③各中学校区における「コミュニティ・スクール推進委員会」の開催</p> <p>【令和2年度取組予定の内容】 ①③さつき学園をはじめ、すべての中学校区等に学校運営協議会を設置し、学校・家庭・地域の連携による教育支援活動等の推進を図る。 ②令和元年度と同様に引き続き実施。</p>

2-8	つながりとふれあいの推進	生涯学べる社会をつくる ～文化・スポーツを通じた、生きがいのある地域社会の実現～	<p>○市民に対し生涯学習及び文化・スポーツ活動の機会の充実と場所の提供を図り、市民が自らの知識・技能の向上を図るとともに、この活動を地域振興や健康づくりなどの関連行政と合わせてより良い地域づくりに結びつけることで、生きがいのある地域社会の実現に取り組めます。</p> <p>○地域の財産である学校施設を、子どもたちの文化・スポーツ活動の場、地域住民の諸活動の場として、教育活動に支障のない範囲において積極的に開放し、それらの活動を担っていくボランティアや指導者を養成・支援します。</p>	<p>コミュニティ推進課</p> <p>生涯学習・スポーツ振興課</p>	<p>【事業の内容】</p> <p>子どもたちがスポーツを通して、地域間や異年齢間の交流親睦を図りながら、心身ともに健やかに成長できるよう、青少年育成指導員が中心となって、こども会親善スポーツ大会やこども会駅伝競走大会、こどもまつりなどを開催した。</p> <p>【令和元年度実績(実施回数・参加者数等)】</p> <p>①第51回守口市こどもまつり(令和元年5月19日開催、推定10,000人参加)</p> <p>②こども会親善スポーツ大会(令和元年9月1日開催、約500人参加)</p> <p>③中学生スポーツ大会(令和元年8月18日開催、約140人参加)</p> <p>④こども会駅伝競走大会(令和元年12月1日開催、約670人参加)</p> <p>【令和2年度取組予定の内容】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により守口市こどもまつりは中止 その他行事についても未定</p> <p>【事業の内容】</p> <p>①子どもから高齢者まで気軽に参加することが出来るニュースポーツの普及を目的とした講習会「ニュースポーツを楽しもう」を実施。</p> <p>②広く市民にスポーツレクリエーション活動を紹介し、実践する場を提供することによりスポーツへの参加意欲を喚起し、誰もが生涯を通じて健康でゆとりや潤いを実感することができる豊かな社会を実現することを目的とした「スポーツレクリエーションフェスティバル」を実施。</p> <p>③市民がスポーツを通じて健康の保持・増進等に努めると共に、障害のある方とスポーツを通じてお互いにあたためあいのふれあいを深めるためのゲーム大会、また、ペタンク大会やニュースポーツ体験コーナーなどを行い家族、グループで楽しい一日を過ごしていただくことを目的として、第39回守口市民スポーツ大会「ジョイスポーツもりぐち」を実施。</p> <p>④学校施設を学校教育活動に支障のない範囲で行われる地域団体等によるスポーツ・レクリエーションなどを目的とした学校目的外使用のうち日・祝日に係る小学校、日・祝日以外の夜間に係る梶、錦中学校の開放を実施(教委補助執行)。※記載以外の曜日は教委学校管理課にて実施。</p>
-----	--------------	---	---	--------------------------------------	--

				<p>【平成31年度実績(実施回数・参加者数等)】</p> <p>①各コミュニティセンター、小学校にて計 12 回実施、計 259人参加</p> <p>②スポーツレクリエーションフェスティバル2019 9月8日(日)実施、計 65人参加</p> <p>③第39回守口市民スポーツ大会「ジョイスポーツもりぐち」 10月14日(月・祝) ふれあいゲーム 約480人参加 10月14日(月・祝) ペタンク 93人参加</p> <p>④目的外使用小学校:利用件数 1,770件、利用人数 87,113 人 目的外使用中学校:利用件数 281件、利用人数 8,916 人 ※令和2年3月は、コロナウイルス感染拡大防止のため施設使用停止</p> <p>【令和2年度取組予定の内容】</p> <p>①各コミュニティセンターにて計9回実施予定。</p> <p>②スポーツレクリエーションフェスティバル2020 9月20日(日)開催予定。</p> <p>③第40回守口市民スポーツ大会「ジョイスポーツもりぐち」 10月10日(土)開催予定。</p> <p>④小・中学生を対象にしたニュースポーツ(シャフルボード等)の講習会 8月2日(日)実施予定。</p>
--	--	--	--	---